

《主食用米から飼料用米等への作付転換が必要です！》

*主食用米は、人口減少等による需要減に加え、新型コロナウイルス感染症の影響等による消費減退も加わり、在庫の過剰に直面しています。

*令和3年産はまさに正念場、主食用米から作付転換が進まなければ、需給と価格に安定が崩れ、危機的な状況に陥りかねません。

《飼料用米の取組に対する支援の内容》

国の支援

水田活用の直接支払交付金

- 戦略作物助成・・・80,000円/10a（一括管理方式）※1
55,000～105,000円/10a「数量払い」（区分管理方式）※1
- 産地交付金・・・複数年契約（3年以上）の取組12,000円/10a
生産性向上の取組：取組が1つの場合2,800円程度
取組が複数の場合3,800円程度
- 都道府県連携型助成・・・5,000円/10a（前年度からの拡大面積）「新設」
※1 標準単収以上の収量が確実だった者には、自然災害等による減収の場合でも、特例措置として、8万円/10aで支援されます。

県の支援

飼料用米等拡大支援事業

- 定着支援型※2：主食用品種での取組2,000円以内/10a（昨年度より500円増）
多収品種での取組3,500円以内/10a（昨年度より500円増）
- 拡大支援型：主食用米での拡大6,000円以内/10a（昨年度より1,000円増）
多収品種での取組10,000円以内/10a
- 多収品種による5ha以上の団地化：4,000円以内/10a

※2 転換面積を令和2年産実績より減らした場合は、これよりも低い単価となります。

定着支援と拡大支援は重複できません。

《令和3年産飼料用米に取り組んだ場合の収入見込み(10a当たり)》

項目	主食用米	飼料用米 (主食用品種)	飼料用米 (多収品種)
収穫量 (kg) ※香取市摘要	570	570	630
販売単価 (円/60kg) ※R2ふさこがね1等平均単価	12,000	600	600
販売収入	114,000	5,700	6,300
戦略作物助成	—	80,000	90,000
産地交付金 (生産性向上取組み (複数))	—	3,800	3,800
産地交付金 複数年契約	—	12,000	12,000
飼料用米等拡大支援事業 (拡大支援型)	—	6,000	10,000
都道府県連携助成 (拡大支援型)	—	5,000	5,000
市町村助成 ※香取市摘要	—	8,000	8,000
合計	114,000	120,500	135,100